

2022年度

美術科教育学会
リサーチフォーラム
in 東京・弘前

【第1回】
2022年11月20日(日)
13:00~16:30

【第2回】
2022年12月4日(日)
13:00~16:00

【第3回】
2023年1月22日(日)
13:00~17:00

共に考える2030年代の
美術科教育における
「造形遊び」の意義

これからの美術科教育を展望する
ために、三つの問いを用意した。

一、「造形遊び」の歴史的・今日的意義
とはどのようなものか。

二、今後、「造形遊び」が現場で普及し
てゆくためには、どのような指針
や方策が必要か。

三、教科の学びとして、「造形遊び」が
備えているべき特質や条件は何か。

全3回, 参加費無料, 遠隔+対面

領域横断的な学びやアートへの注目が集まる今, 図画工作科の「造形遊び」の意義を問いなおし, その普及に向けた次の一手を共に考える企画です。
総勢15名の美術教育学者, 芸術家, ジャーナリスト, 教師による三日間の学術集会を開催します。

主に図工・美術科教育の専門家向けの内容となりますが, 経験や年代を問わず, 教育と美術に関心のあるすべての方の参加を歓迎いたします。

【第1回】と【第2回】では, zoomを用いたライブ配信を行います。【第3回】はハイブリッド方式(弘前会場の定員先着20名・zoomでライブ中継)です。

Peatixのイベントページ ▶ <https://peatix.com/group/11709632>

問い合わせ先 弘前大学教育学部 佐藤 絵里子 eriko0220@hirosaki-u.ac.jp

お申し込みは
こちらから



【当日の進行】

【第1回】2022年11月20日(日)

論争から協働へー2030年代の美術科教育における『造形遊び』の意義ー

- 12:45 zoom開場
- 13:00 開会・本会の趣旨説明
- 13:15 4名のパネリストによる発表
- 14:45 休憩
- 15:00 公開討論① 「金子・柴田論争」の歴史的意義について
- 15:30 公開討論② 2030年代の美術科教育における「造形遊び」の意義(質疑応答あり)
- 16:30 閉会

【第2回】2022年12月4日(日)

「造形遊び」の歴史、思想、子ども

- 12:45 zoom開場
- 13:00 開会・あいさつ
- 13:05 講演①(45分+質疑応答10分)
- 14:00 講演②(45分+質疑応答10分)
- 14:55 休憩(10分)
- 15:05 講演③(45分+質疑応答10分)
- 16:00 閉会

【第3回】2023年1月22日(日)

「造形遊び」を捉える複数のまなざしー指針の形成に向けてー

- 12:30 現地開場
- 12:45 zoom開場
- 13:00 主催者による研究成果発表
- 13:20 セッション① 「造形遊び」を捉える複数のまなざし
- 13:20 4名のパネリストによる発表
- 14:40 ゲストスピーカーを交えた討論(質疑応答あり)
- 15:30 休憩
- 15:45 セッション② 「造形遊び」の普及に関する指針の形成
- 16:20 ※4名の若手研究者による研修会の成果に基づく
- 16:45 質疑応答、意見交換
- 17:00 閉会

- ・参加費は全回無料です。資料代も徴収しません。
- ・学会員以外の方にもご参加いただけます。
- ・オンライン参加の定員はありません。
- ・弘前会場は感染症対策のため、定員を先着20名とします。
- ・本研究は、JSPS科研費:19K14254の助成を受けたものです。

対面会場【第3回】のアクセス

弘前れんが倉庫美術館 スタジオB

住所 〒036-8188

青森県弘前市吉野町2-1

(最寄り駅:弘南鉄道大鰐線「弘前中央」駅)

※会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用いただくか、近隣駐車場をご利用ください。

【研究発表者・講演者・ゲストスピーカー】

【第1回】

穴澤 秀隆(元美育文化編集長、NPO法人市民の芸術活動推進委員会理事、國學院大學栃木短期大学非常勤講師)

金子 一夫(茨城大学・名誉教授)

柴田 和豊(東京学芸大学名誉教授)

宇田 秀士(奈良教育大学教授)

佐藤 絵里子(弘前大学准教授)

【第2回】

穴澤 秀隆(略)

永守 基樹(和歌山大学名誉教授)

佐藤 賢司(大阪教育大学教授)

【第3回】

大嶋 彰(滋賀大学名誉教授)

新関 伸也(滋賀大学教授)

村田 透(滋賀大学准教授)※遠隔参加

塚本 悦雄(弘前大学教授)※ゲストスピーカーとして一部参加

八嶋 孝幸(弘前大学教育学部附属小学校教務主任)

大島 賢一(信州大学助教)

山下 暁子(和光大学講師)

吉田 奈穂子(筑波大学助教)

佐藤 絵里子(略)